



第3回 異種材料接合技術研究会 (全3回)

主催：(公財)科学技術交流財団
後援：名古屋大学協力会

協力：愛知工研協会

昨今、異種材料の接合技術は自動車や電子、電機分野で積極的に利用されています。従来では困難とされた異種材料の接合技術の革新は目覚ましいものがあり、新たな材料を組み合わせることで、製品の軽量化や機能・性能の向上、コスト削減に寄与するものと期待されています。

当財団では企業の方々の新事業創出、新商品開発などに役立ていただくことを目的とし、異種材料接合の最新の状況について、専門家を招聘してご講演いただく研究会を全3回の予定で開催します。是非ご参加ください。

《第3回》

日時：平成31年1月24日(木)

13:30~16:30

場所：ウインクあいち 1101会議室

(愛知県産業労働センター)

名古屋市中村区名駅4-4-38

※応募多数の場合は、締切日前に受付を終了させていただきます(定員：80名)。



(JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より
◎JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分
◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分
※名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由 徒歩8分

《プログラム》

13:30~14:40 「レーザロール溶接による軽金属と鉄鋼との異種金属接合」

講師 三重大学 大学院工学研究科機械工学専攻
材料機能設計研究室 助教 尾崎 仁志 氏

自動車などの輸送機器の軽量化のため、ハイブリッド構造部材の利用が検討されている。その実現には、アルミニウム合金等の軽金属と鉄鋼とを高い信頼性と生産性で接合する技術が必要であるが、両者の接合は通常困難である。そこで、このような難接合異種金属継手にレーザロール溶接の適用を試み、得られた研究成果について紹介する。

14:40~14:50 休憩

14:50~16:00 「金属と樹脂との直接接合技術“アマルファ(AMALPHA)”の紹介」

講師 メック株式会社 新事業開発室
営業マーケティンググループ 内藤 勇太 氏

設計の自由度、小型化、軽量化等のニーズが高まっている中、1つのソリューションとして、金属と樹脂との直接接合技術がある。当社ではエッチング(粗化)技術であるアマルファ(AMALPHA)を展開している。今回はアマルファの技術、事例を紹介する。

16:00~16:30 名刺交換会(自由参加)

◆**申込方法** 下記申込書にご記入の上、1月17日(木)までにFAX又はメール(chusyo@astf.or.jp)にてお申込み下さい。
科学技術交流財団HPからもお申込みいただけます。
ホームページ：<http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/h30k103.html>

◆**参加費** 全3回分 5,000円
(研究交流クラブ会員・愛知工研協会会員の方は3,000円)

◆**お支払方法** 研究会前日までに、以下の銀行口座にお振込み下さい。
振込手数料はご負担願います。

銀行名：三菱東京UFJ銀行『愛知県庁出張所』(店番号191)
口座番号：(普通)1031946
口座名義：公益財団法人 <small>コウエキザイダンホウジン</small> 科学技術交 流財団 <small>カガクギジュツコウリユウザイダン</small> 理事長 <small>リジチョウ</small> 濱口道成 <small>ハマグチミチナリ</small>

◆**お問い合わせ先** 当財団業務部 山岸、松田 (電話：0561-76-8325)

第3回 異種材料接合技術研究会 参加申込書

FAX 0561-21-1651

(公財)科学技術交流財団 業務部 行 担当:山岸/松田

ふりがな	
会社名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL FAX
	メールアドレス

※ ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。

※ 受講票は発行いたしません。直接会場にお越しください。